

これまでの 県立高校の状況

魅力的な学校づくりや学校選択肢の拡大の推進により、高校等への進学率や高校生活満足度が年々向上したり、高校中退率が減少したりと、好ましい状況に進展しています。
しかし、以下のような課題がありました。



これまでの課題
特色ある学校づくりが進んでいますが、全日制普通科は学区による制限があり、広く選択できない状況がありました。また、市町村合併に伴い、地域によって、選択できる学校数に差が生じていました。その結果、多様化する生徒の学習ニーズに合った学校選択ができない場合もありました。

通学区域を廃止し 県立高校進学を選択肢を増やします!

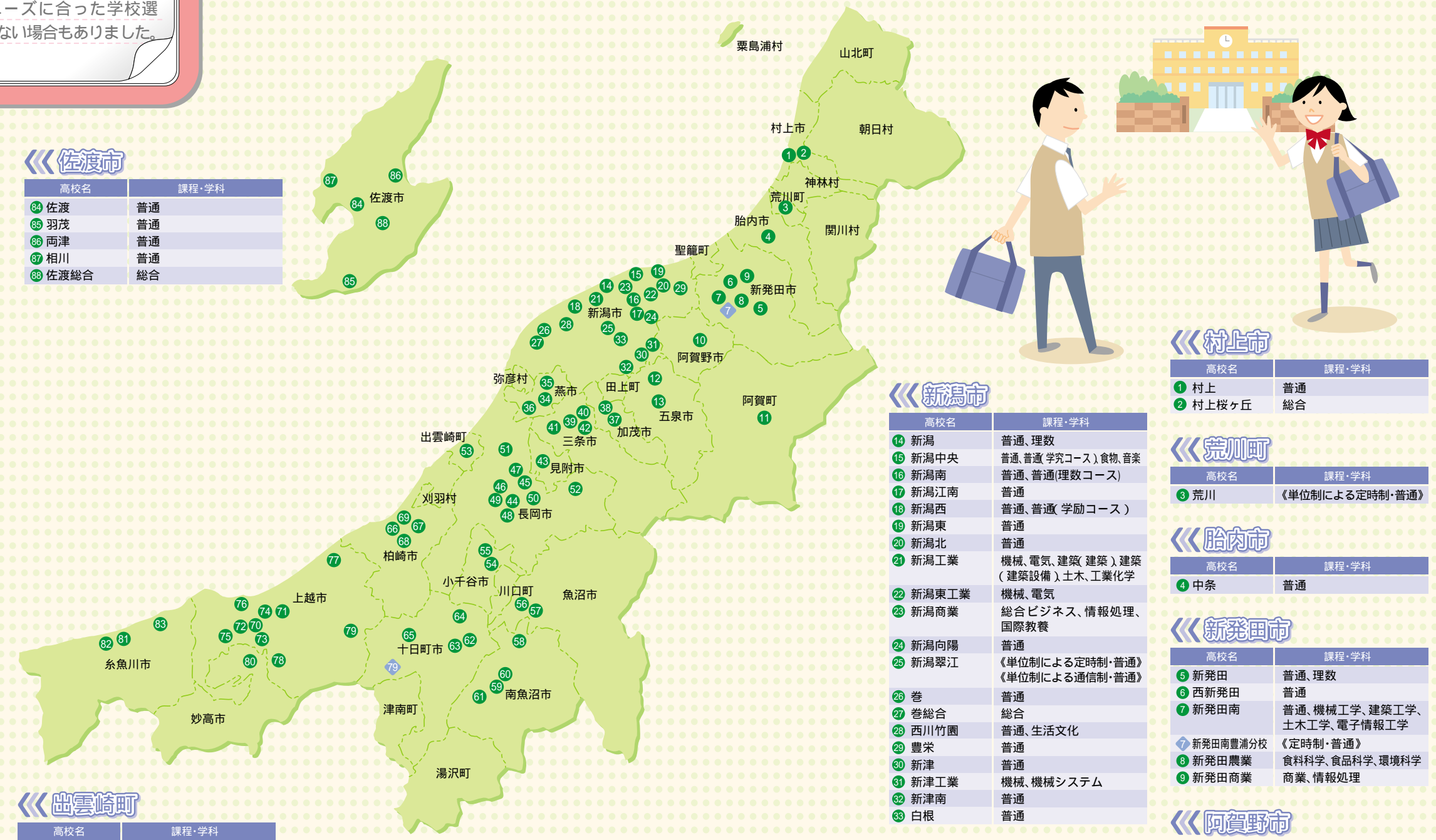
- 1 居住地域による制限を受けることなく、生徒の希望や能力に応じた学校選択が可能になります。
- 2 生徒の主体的な学校選択が、教員の意識改革、各学校の教育活動の活性化につながり、ひいては、本県教育全体の向上につながります。



新潟市立高校の通学区域については、新潟市教育委員会にお聞きください。

県立高校早見地図

今年、募集があった県立高校の課程・学科を、市町村別に紹介します。(H20年度の募集学級計画は、秋頃決定します。)
定時制、通信制、単位制については、《課程・学科》のように《 》で記載しています。《 》で記載されていないものは、全日制を表しています。



南魚沼市

高校名	課程・学科
58 国際情報	国際文化、情報科学
59 六日町	普通
60 八海	普通、体育、福祉
61 塩沢商工	機械システム、商業

十日町市

高校名	課程・学科
62 十日町	普通、《定時制・普通》
63 十日町総合	総合
64 川西	普通
65 松代	普通
70 安塚松之山分校	普通

柏崎市

高校名	課程・学科
66 柏崎	普通、普通(理数コース)
67 柏崎常盤	普通
68 柏崎総合	総合
69 柏崎工業	機械、電子機械、電気、工業化学

上越市

高校名	課程・学科
70 高田	普通、理数
71 高田北城	普通、生活文化
72 高田南城	《単位制による定時制・普通》 《通信制・普通》
73 高田農業	生物資源、食品科学、農業土木
74 上越総合技術	機械工学、メカトロニクス、 電子情報、電気工学、建築システム、環境土木、環境デザイン
75 高田商業	総合ビジネス
76 直江津	普通
77 久比岐	普通
78 有恒	普通
79 安塚	普通

妙高市

高校名	課程・学科
80 新井	総合

糸魚川市

高校名	課程・学科
81 糸魚川	普通
82 糸魚川白嶺	総合
83 海洋	海洋科学、食品科学、海洋工学

佐渡市

高校名	課程・学科
84 佐渡	普通
85 羽茂	普通
86 両津	普通
87 相川	普通
88 佐渡総合	総合

出雲崎町

高校名	課程・学科
89 出雲崎	《単位制による定時制・普通》

小千谷市

高校名	課程・学科
90 小千谷	普通
91 小千谷西	総合

魚沼市

高校名	課程・学科
92 堀之内	《単位制による定時制・普通》
93 小出	普通

長岡市

高校名	課程・学科
94 長岡	普通、理数
95 長岡大手	普通、家政、被服
96 長岡向陵	普通
97 長岡明德	《単位制による定時制・普通》
98 長岡農業	生産技術、食品科学、農業経済
99 長岡工業	機械、電子機械、電気、電子、工業化学、テキスタイルデザイン工学
100 長岡商業	総合ビジネス、情報ビジネス
101 正徳館	普通
102 枳尾	総合

三条市

高校名	課程・学科
103 三条	普通、《定時制・普通》
104 三条東	普通
105 新潟県央工業	機械加工、電子機械、 情報電子、建設工学
106 三条商業	商業、情報経理、国際教養

見附市

高校名	課程・学科
107 見附	普通

新潟市

高校名	課程・学科
14 新潟	普通、理数
15 新潟中央	普通、普通(学習コース)食物、音楽
16 新潟南	普通、普通(理数コース)
17 新潟江南	普通
18 新潟西	普通、普通(学励コース)
19 新潟東	普通
20 新潟北	普通
21 新潟工業	機械、電気、建築(建築)建築(建築設備)土木、工業化学
22 新潟東工業	機械、電気
23 新潟商業	総合ビジネス、情報処理、 国際教養
24 新潟向陽	普通
25 新潟翠江	《単位制による定時制・普通》 《単位制による通信制・普通》
26 巻	普通
27 巻総合	総合
28 西川竹園	普通、生活文化
29 豊栄	普通
30 新津	普通
31 新津工業	機械、機械システム
32 新津南	普通
33 白根	普通

燕市

高校名	課程・学科
34 燕	国際科学
35 吉田	普通
36 分水	普通

加茂市

高校名	課程・学科
37 加茂	普通
38 加茂農林	生産技術、環境緑地、 食品技術、生物工学

村上市

高校名	課程・学科
1 村上	普通
2 村上桜ヶ丘	総合

荒川町

高校名	課程・学科
3 荒川	《単位制による定時制・普通》

胎内市

高校名	課程・学科
4 中条	普通

新発田市

高校名	課程・学科
5 新発田	普通、理数
6 西新発田	普通
7 新発田南	普通、機械工学、建築工学、 土木工学、電子情報工学
8 新発田南豊浦分校	《定時制・普通》
9 新発田農業	食料科学、食品科学、環境科学
10 新発田商業	商業、情報処理

阿賀野市

高校名	課程・学科
11 阿賀野	普通

阿賀町

高校名	課程・学科
12 阿賀黎明	普通

五泉市

高校名	課程・学科
13 五泉	総合
14 村松	普通

どうなってるの? どうすればいいの? 通学区域廃止に伴う 疑問にお答えします

Q1 高校受検はどのように変わるのですか?

A1 通学区域はなくなりませんが、入学者選抜方法そのものは変わりません。しかし、高校の選択肢が増えますので、生徒(保護者)の皆さんは、今まで以上に各高校の特色について調べたり、どの高校が自分(子ども)に合っているかを考えた上で進路を決める必要があります。学校選択についてはQ4、Q5をご覧ください。

Q2 通学区域がなくなることで遠くから受検する人が増え、近くの学校に入学するのが難しくなってしまういませんか?

A2 通学区域を拡大した過去2回の改正の時も、その前年と比較して、志願倍率等に特に大きな変化はありませんでした。また、それぞれの地域に特色ある学校がありますので、特定校へ希望者が集中するということはないものと予想しています。

Q3 普通科の高校では、どんな特色ある学校づくりが進んでいますか?

A3 県立高校の普通科の中には、コース制を導入している学校があります。受検時に定員を設定して募集するものと、入学後の選択でコースに分かれるものがあります。その他、習熟度別授業、少人数授業の実施、多様な選択科目の設置、海外研修旅行の実施、インターンシップ・企業見学・大学講義体験等の学校独自の取組も行っています。

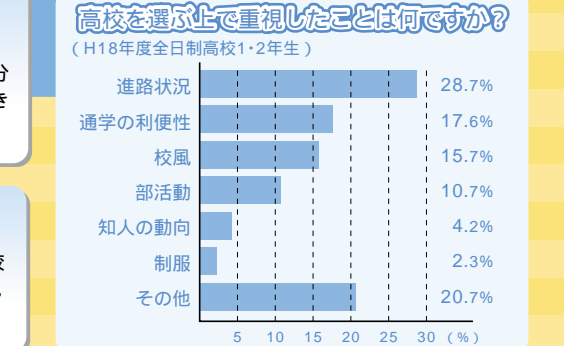
Q4 学校や学科を決めるためのポイントを教えてください。

A4 下のグラフのように先輩も様々なポイントを考えて学校を選択しています。急に決めるのではなく、左のSTEPのように、段階的に自分にぴったり合う高校を決めましょう。

STEP 1 自分の将来に希望を抱こう!
自分が興味・関心のあることや、自分の長所などから、将来の職業や生き方を考えることが大切です。

STEP 2 情報を集めよう!
どんな学校・学科があるのか、各高校の特色は何か等の情報を集めましょう。(Q5を参照)

STEP 3 研究しよう!
自分の長所を伸ばし、将来の希望を実現できる学校・学科なのかを十分に研究しましょう。



STEP 4 決定しよう!
家庭や学校の先生と相談しながら、自分の意思と責任で、学校・学科を決定しましょう。

STEP 5 努力しよう!
希望する高校に入学できるように、学習や部活動などに力を入れ、学校生活を充実させましょう。

Q5 どうすれば各高校の情報が得られますか?

A5 情報の収集方法
「選ぶのは君だ!」
県教育委員会が中学3年生に配布しています。

ホームページ「ハイスクールガイド」(県教育委員会高等学校教育課ホームページ内)
<http://www.pref.niigata.jp/kyoiku/kotogakko/highschool/page1.html>
ここでは、各高校の特色、体験入学の実施計画など、県立高校に関する様々な情報を掲載しています。
体験入学
授業体験ができたり学校説明が聞けたりする体験入学を各高校で行っています。日時や内容は、「ホームページハイスクールガイド」に載っています。中学校3年生には、「選ぶのは君だ!」と一緒に実施計画を配布します。
先輩に聞く
文化祭に参加して聞いたり、近所の先輩に直接学校の様子を聞いたりしましょう。